

立ち読み版



私たちが
つくって
います。

企業内

職人図鑑

8 建築・木工

こどもくらぶ／編



同友館

立ち読み版 はじめに

◎ 日本人とものづくり

日本人は、古くから手仕事をうやまい、職人の技術を見がきあげることと独自の文化をきずいてきました。明治維新以降も、西洋からの新しい技術を取り入れることで、世界有数の「ものづくりの国」となりました。

◎ 次世代へ受けつぐ、たいせつな財産

資源にとばしい日本で、明治以降の近代化を可能にし、昭和の敗戦のあとに復興をとげて高度経済成長時代をむかえることができたのも、“ものづくりの遺伝子”の力によるものです。このことは日本人がほこれる、たいせつな長所です。いくつもの世代をこえて伝えられてきた職人魂を次の世代へとつなげていくことは、いまを生きる私たちの役割です。

◎ 職人たちの仕事を知る

このシリーズでは、現代にあっても、ものづくりの心を失わず、日々、より良いものをつくろうとしている会社と、そこで働く人たちの仕事を伝えています。日ごろ何気なくつかっている品物が、どうやって生みだされているかを知ることができます。一人ひとりの仕事が社会とどう結びついているかに気づくことは、読者のみなさんが将来の職業を考える上でもきつと参考になることでしょう。

.....

なお、このシリーズは、次のような9巻構成になっています。

- 1巻 スポーツ用品 2巻 楽器 3巻 食の周辺で
- 4巻 伝統工芸品 5巻 衣類・かばん 6巻 伝統食品
- 7巻 伝統工芸品の二 8巻 建築・木工 9巻 機械・金属加工

立ち読み版 はじめに

はじめに	2
この本の使い方	4

私たちがつくっています・建築・木工 ①

長い歴史と確かな技術をはこる社寺建築の先駆者

金剛組 5

職人ファイル 石川 直樹さん (木内組 棟梁) 12



私たちがつくっています・建築・木工 ②

船大工の伝統技術の進化と発展をめざす木造船

佐野造船所 13

職人ファイル 佐野 龍也さん (佐野造船所 10代目) 20



私たちがつくっています・建築・木工 ③

百年でも二百年でも使える家具を一流の職人がつくる

秋山木工 21

職人ファイル 森 聡美さん (秋山木工) 28



私たちがつくっています・建築・木工 ④

地元の木材を使ってつくる心がこもった良質なおもちゃ

山のくじら舎 29

職人ファイル 小島 美保さん 小島 美月さん (山のくじら舎) 36



もっと見てみよう、技能五輪全国大会と製材 37

技能五輪全国大会 / 製材

さくいん 39

立ち読み版

この本の使い方

この本では、身近なものや、知られざる名品、すぐれた品などをとりあげ、それをつくっている人たち、その会社を紹介しています。

1ページ目



その会社がつくっている製品です。

紹介されている会社の所在地、創立年、従業員数です。

2・3ページ目



どんなものをつくっている？
とりあげた会社がつくっているものすごいところや、特徴などを具体的に紹介します。

4・5ページ目



どんな仕事場？
とりあげた製品が、どんなところで、どんなふうにつくられているのかを写真とイラストで紹介しています。

ワンポイント
文中に出てくるキーワードや、知っておきたい重要な用語について解説しています。

6・7ページ目



もっと見てみよう
とりあげた会社が、どういうものづくりをしているのかなどを具体的に紹介します。

ものづくりの極意
会社の創業からこれまでの歴史をふりかえり、ものづくりへのこだわりを見ていきます。

8ページ目



職人ファイル
とりあげた会社の社員の方に登場していただき、入社の際や仕事へのやりがいなどをインタビューしています。写真は、インタビューにこたえてくださった本人です。

●●さんの1日
ふだん、どんなふうに住生活をしているのか。ある1日を例にとって、時間を追って見ていきます。

立ち読み版 私たちがつくっています・建築・木工 ①

立ち読み版

長い歴史と確かな技術をほこる社寺建築の先駆者

寺や神社の建築や改修をおこなう金剛組は、1400年以上の歴史があり、日本はもちろん、世界でも、もっとも古い会社だといわれています。長い年月をかけて受けつがれてきた確かな技術が、いつの時代も、苦難に立ち向かう原動力となりました。



金剛組

- 所在地／大阪府大阪市*
- 創業／578年
- 従業員数／113人



江戸時代後期に建てられた、大阪府にある国宝の住吉大社本殿。2010年（平成22）年に、金剛組が保存修理をおこなった。

* 本社の所在地。ほかに、大阪と東京に本店があり、北海道、関東、名古屋、京都、九州に5つの拠点がある。

→ 続きは書籍で